



略歴

昭和49年生まれ。大分県出身。44歳。横浜市金沢区在住。妻と2女の4人家族。平成9年、創価大学法学部卒業。平成15年、米国・ワイオミング大学大学院 公共政策学 修士課程修了。大手物流会社を経て、平成27年4月、横浜市議員に初当選(金沢区)。現在、公明党神奈川県本部企業団体局次長、学生局次長、金沢支部支部長。

横浜市会 平成30年 第4回定例会が閉会



12月19日(水)に横浜市会定例会が閉会。今議会では、公明党として一層の充実を求める小中学校の就学奨励費について入学準備金の支給額の引き上げが実現。策定された第3期教育振興基本計画にも、公明党の主張が多く反映されました。

「横浜市犯罪被害者等支援条例」を制定



▲全会一致で可決採択

市民の誰もが犯罪や事故に巻き込まれる恐れがあることから、防犯対策と同様「市民生活の安心に欠かせないセーフティネットとして必要」と、公明党議員団として視察や研究を重ねながら、制定を求めてきたものです。

条例では「支援のための窓口を設置のうえ、施策を策定し実施すること」を市の責務として明記。具体策として、相談や情報提供の支援を行う、家事などの支援サービス、居住の確保、経済的負担の軽減、精神的被害の回復など行うとしており、被害者の負担軽減と寄り添ったサポートの充実が図られます。

学校体育館へのエアコン設置を要望

議会最終日の19日、公明党議員団として市長・教育長へ、近年の夏の猛暑を踏まえ、普通教室、特別教室へのエアコン設置完了を急ぐとともに、災害時の避難場所としても使用される、学校体育館への設置検討も進めるよう要望。市長より、早急に対応を進めたいとの決意が示されました。



▲鯉淵教育長へ要望書を手渡す

基地対策特別委員会

11月30日、市内米軍施設の鶴見貯油施設と瑞穂埠頭を海上から視察。オイル漏れや火災への対策状況も確認。瑞穂埠頭はみなとみらいエリアに隣接する一等地でもあり、早期の返還と活用が望まれますが、艦船の停泊数を見ても、米軍にとって重用されている拠点であることが分かります。



横浜南部市場賑わい創出事業が前進 ～国道の拡幅等に着手～



本年9月の開業を目指して建設が進む「ランチ横浜南部市場(仮称)」は、大型物販店、大型スーパー、ドラッグストア、100円ショップのほか、多数の飲食店の出店も予定されており、横浜市の新たな賑わい施設としての期待が高まります。

開業に伴う交通の集中を分散させるため「第一機動隊入口交差点」に、南部市場への新たな出入り口を設置、また渋滞の発生を防ぐため「南部市場前交差点」から「工業団地入口交差点」の南部市場側の車線を2車線から3車線に拡幅する工事を行っており、3月末の完了を目指しています。



こちらは西柴地域の側溝。汚泥が溜まり、その上に草が伸びて「雨水が流れずにあふれている」とのご相談を頂きました。さっそく側溝の清掃を行い、スッキリ!雨水もしっかり流れます。



こちらは大道2丁目地域の侍従川。普段の水量は少ないですが、大雨の際には水面が上がります。近年、想定外の豪雨災害が全国的に発生しており、地域の皆さまから侍従川の氾濫を心配するお声を頂きました。そこでまず、河川敷に生い茂った草を撤去してスッキリ!川底の土砂もさらい、氾濫の危険を抑えて参ります。

短信「区民の皆さまと共に」

冬の風物詩・もちつき

12月の週末は寒風の中、各地で餅つき大会が賑やかに。私も皆さまの輪に入り、杵を振りました。



金小アートフェスタ (12月4日)

金沢小学校で開催された同フェスタへ伺い、全校児童、近隣地域の皆さまのアート作品を鑑賞。素晴らしい感性が光る作品の数々に驚きです。



訪問対話を精力的に

議会の合間の時間を縫って、金沢区内を徒歩や自転車で訪問対話。高校生から高齢者まで、非常に有意義なご意見・ご要望をたくさん頂いています。



富岡総合公園感謝祭 (11月24日)

鳥浜自治会の皆さまと参加。プレイパークやサンプラ焼きなど、盛りだくさんのイベント。私は焼き芋当番でたくさん煙を浴びました。



皆さまの声を お聞かせ下さい

FAX: 045-345-4345

たけのうち猛
オフィシャルサイト
takenouchi-takeshi.com



SNS (LINE・Facebook) の
タイムラインで
日々の活動を報告!



たけのうち猛 検索